

悪性腫瘍その他 09 対象疾患: 肝細胞癌

## 【9809】【肝細胞癌】 Ram 単剤療法

【投与スケジュール】 1コース=14日(2週)

1コース

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W	3W
ラムシルマブ	サイラムザ	Ram、Rmab	8mg/kg	↓ Day1		↓ Day1

## 【注射薬投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
<b>Day1</b>			
①	ネオレスタール(10mg)	1管	15分
	生理食塩液 50mL	1本	
②	サイラムザ	8mg/kg	60分
	生理食塩液 250mL	1本	
③	生理食塩液 100mL	1本	60分※(経過観察)

※サイラムザ投与後の生理食塩液は、3コース目以降は投与時間短縮可

## &lt;サイラムザ&gt;

蛋白質透過型のフィルター(0.2又は0.22ミクロン)を使用し、他の薬剤と同じラインを使用しないこと  
 ※ニプロ製輸液セットのフィルターはポリエーテルスルホン製のため使用可能

催吐性	最小
組織傷害性	非炎症性
代表的副作用	<p>【20%以上】高血圧、腹痛</p> <p>【5~20%】血小板減少症、下痢、低ナトリウム血症、低アルブミン血症、発疹、頭痛、末梢性浮腫</p> <p>【5%以下】腸閉塞、低カリウム血症、皮膚乾燥、粘膜の炎症、血管腫</p> <p>【重大な副作用】動脈血栓塞栓症、静脈血栓塞栓症、infusion reaction</p>

## 【注意事項】

- 患者選択に当たっては初回投与前チェックリストで投与の可否を判断すること
- 調製後は速やかに投与を開始すること、やむを得ず保存を必要とする場合、室温保存(30℃以下)では調製後12時間以内に投与を開始すること

レジメン登録承認	2020年2月28日 化学療法委員会
参考資料	Ramucirumab after sorafenib in patients with advanced hepatocellular carcinoma and increased a-fetoprotein concentrations(REACH-2): a randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial. Lancet Oncol 2019;20:e191 サイラムザ点滴静注用適正使用ガイド